

第9回ジャパンデフマスターズ バレーボールカップ福岡大会

開催要項



1. 名称

第9回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ福岡大会

2. 目的

生涯スポーツの一環として、だれもがバレーボールを楽しめる機会を提供することによって心身に健康と連携、協調の精神を養い、聴覚障がい者シニア世代の生きがいの創生及び積極的な社会参加を促進し、あわせてデフバレーボールに対する正しい理解を深めることを目標とする。

3. 開催期間

令和3年11月27日(土) 9時~17時

トーナメント戦、交流試合

4. 会場

福岡市立障がい者スポーツセンター (さんさんプラザ)

福岡市南区清水 1-17-15

TEL : 092-511-1132

FAX : 092-552-3447

5. 主管

一般社団法人 日本デフバレーボール協会 (以下 JDVA 略記)

6. 主催

JDVA 第9回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ福岡大会実行委員会

7. 協賛 (未定)

8. 協力会社 (未定)

9. 参加資格

JDVA の会員であること。

※選手は聴覚障がい者で、40歳以上(令和3年11月27日時点の年齢)であること。

※健聴者は年齢限定なし。スタッフ(監督・コーチ・マネージャー)として参加可能。

10. 競技規則

令和2年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則ならびに本大会の特別ルールを適用する。

使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球

男女共、国際バレーボールFIVB公式試合球 MVA200

☆特別ルール☆

服装については胸部・背番号がついていればチーム内統一しなくてもよい。

ネットの高さは男子：2m24cm、女子：2m10cmとする。

11. チーム構成

- ① 1チームとしての構成は監督、スタッフ（コーチ、マネージャー等）4名、選手12名以内 計16名以内とする。
- ② 選手12名のうち、リベロプレーヤーは2名まで登録可能。
- ③ 監督、コーチまたはマネージャーが選手を兼務される場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

12. 競技方法

- ① 競技は、トーナメント戦で行う。なお、交流戦は1回戦敗退同士で行う。
ただし、参加チーム数により試合方式を変更することがある。
- ② 3セットマッチとする。（試合状況によって変更することがある）
- ③ 審判（主審、副審、線審、記録員、得点員）を参加チームの協力で進行する。

13. 組み合わせ

組み合わせは、大会2週間前に開催する実行委員会において、主催者側が関係者立会いのもと決定し、当協会HPなどで組み合わせ表を発表する。

14. 表彰

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状授与
準優勝チーム	チームに賞状授与
第3位チーム	チームに賞状授与



15 その他

- 1) 開閉会式は新型コロナウイルス感染予防のため実施しません。
- 2) 新型コロナウイルス感染予防対策の厳守をお願いします。
- 3) 参加チーム数、新型コロナウイルス感染状況により、大会を中止する場合がありますのでご理解をお願いします。
- 4) 参加者は、万一の事故に備え、スポーツ傷害保険等に参加し、主催者側は応急処置のみの対応とする。

新型コロナウイルス感染症対策に関すること

1. 2週間以内に感染の可能性がある場所・店舗等への移動、訪問、出席がある方は参加を控えてください。
2. 2週間以内に感染者との濃厚接触の疑いがある場合、当日体調がすぐれない場合、発熱がある場合（37℃以上）は参加を控えてください。
3. 申込みの際にお渡しした体調管理チェックシートを大会2週間前から記録し、個人の新型コロナワクチン接種証明書（新型コロナワクチン予防接種済証でもOK）提示必要で大会前日にチームでまとめて提出してください。（メールをお願い致します。）
4. 入館時に検温をし、入館中は手指のアルコール消毒をこまめに行ってください。
5. 競技中を除き、マスクを着用してください。
6. 大声での声掛けや応援、観戦は極力控えるようにお願いします。
7. 館内換気のため、競技中もドア・窓は開放したままとする場合があります。
8. 開閉会式は行わず、代表者会議は本部前で行う。
9. 参加チームは、ワクチン接種証明（または、PCR 検査陰性証明）と大会前2週間の体調管理チェックシートを提出してください。